

# 平成 21 年北秋田市議会 9 月定例会行政報告

北秋田市議会 9 月定例会が開催されるにあたり、6 月 17 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

## 市長部局

### 総務部

#### 〈総務課関係〉

防災関係について、7 月 18 日から 19 日にかけての豪雨で「北秋田市災害対策本部」が設置され、鷹巣・合川・森吉の 1,121 世帯、3,245 人に避難勧告が出されました。家屋の被害は 24 件で、住家の床上浸水が 2 件、床下浸水が 12 件、非住家の浸水が 9 件、住家の一部損壊が 1 件となっております。

また、冠水や土砂崩れによる通行止めが 18 箇所、農地被害 600 h a、道路等の被害 28 箇所、被害額が 262,984 千円となっております。この大雨をもたらす不順な天候は全国的に広がっており、今後も警戒体制を強化し、市民の安心・安全に努めてまいります。

新型インフルエンザについて、国は 7 月下旬に全患者数の把握をやめておりますが、現状は 8 月 10 日～16 日の 1 週間あたりで全国推計は 11 万人にのぼる患者が発生し、流行シーズンに入ったと発表しております。最近では学生の部活動などでの集団感染も目だってきており、秋田県内においても 8 月 10 日現在で 55 人の発生状況となっております。

北秋田市では、秋田県の基本的な対処方針を参考に保健センターで情報収集と適切な相談業務の対応に努めております。また、各公共施設には手の消毒液を備え予防に努めております。さらに医療体制の整備として、米内沢総合病院に設置している「発熱外来」のほか、合川診療所に 8 月 21 日に発熱外来センターを設置し診療を開始しております。今後も対策本部として警戒を強め、集団における患者発生 of 早期探知と対応に努めてまいります。

#### 〈総合政策課関係〉

国の平成 21 年度補正予算による「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」関連予算については、道路改良事業や防犯灯更新事業など約 2 億 3 千 6 百万円の事業が発注され、全体事業費に対する発注率は 31.6% となっております。

バイオマスタウン構想の事業化計画策定業務については、プロポーザルにより業者選定し委託契約しました。この計画策定にあたり、北秋田市バイオマス事業化計画策定委員会を設置し、8 月 20 日に第 1 回委員会を開催しております。

6月に竣工した木質バイオエタノール製造実証プラントには、8月末現在で7件112人が視察に訪れており、本格稼働に伴いその件数も増えることが予想されます。視察の希望等については、市の緊急雇用対策による臨時雇用で対応しております。

昨年から策定を進めていた北秋田市行財政改革大綱については、市行財政改革推進委員会から報告された素案をもとに、5月から8月まで3回の行財政改革推進本部を開き成案をまとめました。

協議の過程では、推進委員会の意見及び市民から公募したパブリックコメントも検討し、成案に反映させております。

今後は、大綱に掲げた三つの大きな目標である▽市民と行政の共働によるまちづくり▽職員の行財政改革への意識改革▽行政コストの徹底的な削減と収入の確保、の実現を目指し改革に取り組んでまいります。

#### <内陸線再生支援室>

6月30日に秋田内陸地域公共交通連携協議会が開催されました。今年度の取組として、国土交通省の補助事業である公共交通活性化・再生総合事業により、内陸線列車増発の実証運行や、テレビCM作成、内陸線ホームページのリニューアル等、利用促進に向けた事業を進めております。

また、内陸線応援フォーラム（8/23）、秋田内陸線グラウンド・ゴルフ大会（9/10 予定）などを開催し、乗車運動を随時展開しております。

その他にも、個人や企業、団体等による駅舎周辺施設の環境美化ボランティアの活動も実施されております。

## 財 務 部

〈財政課関係〉

平成 21 年 5 月 26 日から 8 月 14 日までの工事等発注状況（500 万円以上）は、別紙のとおりとなっております。

工事等発注一覧表			
※ 500 万円以上(消費税含む)			
平成21年5月26日～平成21年8月14日			
工事名(業務名)	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
北秋田市バイオマス事業化計画策定業務	H21.7.31	5,775	(社)日本有機資源協会
総務部 1件		5,775	
ノート型パソコン	H21.6.16	7,216	(株)アキタシステムマネジメント
公用車購入(その5)	H21.8.12	11,235	秋田日産自動車(株)大館店
財務部 2件		18,451	
クリーンリサイクルセンター設備総合点検業務	H21.5.29	15,750	ユニチカ(株)東京本社
クリーンリサイクルセンター2号炉ろ過式集じん装置 スクリーコンベア更新工事	H21.7.15	5,355	ユニチカ(株)東京本社
クリーンリサイクルセンター2号炉耐火物補修工事	H21.7.30	17,972	ユニチカ(株)東京本社
防犯灯設置工事(その1)	H21.8.3	15,960	(株)ユアテック鷹巣営業所
防犯灯設置工事(その2)	H21.8.3	9,021	斎藤電機工業(株)
防犯灯設置工事(その3)	H21.7.31	13,421	(有)安藤電機
交通安全施設工事(その1)	H21.8.12	7,140	秋田ライン興業(株)
交通安全施設工事(その2)	H21.8.13	6,090	大館桂工業(株)
市民生活部 8件		90,709	

ケアタウンたかのす屋上部防水補修工事	H21.8.13	17,850	(有)森川防水工業
大野台エコーハイツ ボイラー・膨張タンク取替工事	H21.8.14	6,174	(有)工藤設備工業所
合川診療所屋根防水改修工事	H21.7.16	7,665	(有)森川防水工業
健康福祉部 3件		31,689	
平成21年度村づくり交付金(合川地区)測量・調査設計業務委託	H21.8.3	10,962	秋田県土地改良事業団体連合会
阿仁小沢線改築工事	H21.8.13	49,980	古河林業土木(株)
梅雨前線豪雨災害査定設計書作成業務委託(農災委第1号)	H21.8.12	5,691	(有)測土開発
梅雨前線豪雨災害査定設計書作成業務委託(農災委第2号)	H21.8.12	5,040	技苑コンサル(株)
北秋田市もの作り・観光産業支援事業業務委託	H21.7.2	31,255	北秋田名物(株)
平成21年度熊牧場トイレ新築工事	H21.8.3	7,150	鈴木工務店
産業部 6件		110,078	
都市計画道路太田川口線改良工事(第4期)	H21.7.3	30,922	(有)丸栄建設
交通安全施設工事(市道羽根山沢線)	H21.6.16	10,039	(有)喜組
地域活力基盤創造交付金事業 市道東根田下杉線道路新設改良工事(2区)	H21.7.6	90,300	(株)佐藤庫組
道路改良工事(市道 新田目線)	H21.7.2	18,900	(株)佐藤庫組
道路詳細設計業務委託(市道大野台幹線)	H21.7.2	6,195	(株)創研コンサルタント 北秋田営業所
橋梁点検業務委託	H21.7.2	12,127	柴田工事調査(株) 北秋田営業所
用地測量業務委託(市道摩当～向黒沢線)	H21.7.16	6,373	(有)木村測量設計事務所
法泉坊沢線登記業務委託	H21.7.13	12,320	(社)秋田県公共嘱託登記 土地家屋調査士協会
除雪ドーザ	H21.7.30	11,256	(株)フジモト森吉阿仁営業所
舗装維持工事(市道 脇神舟場線)	H21.8.13	25,515	(有)丸栄建設

北秋田市道路台帳電子化業務	H21.8.10	27,562	(株)パスコ秋田支店
平成21年度森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業浄水場他実施設計業務委託	H21.7.16	39,900	(株)三木設計事務所 北秋田営業所
南部詳細設計業務委託(鷹巣処理区)	H21.7.16	14,910	(株)三木設計事務所 北秋田営業所
北部詳細設計業務委託(鷹巣処理区)	H21.7.16	15,645	(株)ウヌマ地域総研北秋田支社
米内沢第3水源池井戸増設工事	H21.7.21	17,220	秋田土建(株)
村づくり交付金<農業集落排水単独事業>道城地区第04401号工事	H21.8.3	65,625	扶桑建設工業(株)仙台支店
建設部 16件		404,809	
小学校防犯カメラ設置工事	H21.7.21	7,035	(有)北秋電気工事商会
阿仁合小学校下水道接続工事	H21.7.21	5,733	(有)岸野建設
竜森小学校解体工事	H21.7.31	22,260	朝日・成田経常建設共同 企業体
中学校楽器	H21.6.22	8,096	(有)北秋協販
教育委員会 4件		43,124	
合計 40件		704,635	

<税務課関係>

平成 21 年度市民税（個人）の当初課税状況は、納税義務者数が 16,142 人（対前年度 197 人減）、課税額が 993,663 千円（対前年度 60,341 千円減）となっております。

また、平成 20 年度の各市税の税目ごとの収納状況は、次のとおりとなっております。

次に、平成 21 年度国民健康保険税の本算定時（7 月 1 日）における課税状況は次のとおりとなっております。

(単位：円, %) 平成 21 年 5 月 31 日現在

区 分		調 定 額	収 入 済 額	欠 損 額	繰 越 額	収 納 率	前年度収納率	前年度対比
市 民 税	現 年	1,081,376,700	1,059,591,025	32,455	21,753,220	97.99	97.82	0.17
	繰 越	58,075,299	10,899,084	5,815,874	41,360,341	20.86	14.21	6.65
	計	1,139,451,999	1,070,490,109	5,848,329	63,113,561	94.43	94.79	△ 0.36
法 人 市 民 税	現 年	189,177,100	186,854,300	0	2,322,800	98.77	99.36	△ 0.59
	繰 越	4,038,900	959,900	706,000	2,373,000	28.80	24.72	4.08
	計	193,216,000	187,814,200	706,000	4,695,800	97.56	97.89	△ 0.33
固 定 資 産 税 (純固定資産税)	現 年	1,507,380,500	1,467,859,206	216,400	39,304,894	97.39	96.98	0.41
	繰 越	196,063,233	18,829,397	43,798,600	133,435,236	12.37	11.32	1.05
	計	1,703,443,733	1,486,688,603	44,015,000	172,740,130	89.59	88.19	1.40
固 有 資 産 等 所 在 市 町 村 交 付 金	現 年	61,153,800	61,153,800	0	0	100.00	100.00	0.00
	繰 越	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
	計	61,153,800	61,153,800	0	0	100.00	100.00	0.00
軽 自 動 車 税	現 年	69,366,900	68,030,200	2,400	1,334,300	98.08	97.66	0.42
	繰 越	4,912,800	937,000	543,800	3,432,000	21.45	17.56	3.89
	計	74,279,700	68,967,200	546,200	4,766,300	93.54	93.19	0.35
市 た ば こ 税	現 年	205,883,482	205,883,482	0	0	100.00	100.00	0.00
	繰 越	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
	計	205,883,482	205,883,482	0	0	100.00	100.00	0.00
入 湯 税	現 年	2,371,950	2,371,950	0	0	100.00	100.00	0.00
	繰 越	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
	計	2,371,950	2,371,950	0	0	100.00	100.00	0.00
一 般 税 計	現 年	3,116,710,432	3,051,743,963	251,255	64,715,214	97.92	97.70	0.22
	繰 越	263,090,232	31,625,381	50,864,274	180,600,577	14.90	12.21	2.69
	計	3,379,800,664	3,083,369,344	51,115,529	245,315,791	92.63	92.08	0.55
国 民 健 康 保 険 税	現 年	706,630,600	658,451,857	90,000	48,088,743	93.19	93.90	△ 0.71
	繰 越	237,227,792	26,422,892	26,312,472	184,492,428	12.53	9.81	2.72
	計	943,858,392	684,874,749	26,402,472	232,581,171	74.65	79.55	△ 4.90
総 計	現 年	3,823,341,032	3,710,195,820	341,255	112,803,957	97.05	96.80	0.25
	繰 越	500,318,024	58,048,273	77,176,746	365,093,005	13.72	11.06	2.66
	計	4,323,659,056	3,768,244,093	77,518,001	477,896,962	88.75	88.84	△ 0.09

1. 国民健康保険税の課税状況等について

1) 国民健康保険税率等について

医療分

区分	所得割	均等割	平等割
税率等	7.5%	20,000円	※20,000円

支援金分

区分	所得割	均等割	平等割
税率等	1.7%	2,000円	※2,000円

介護分

区分	所得割	均等割	平等割
税率等	2.0%	6,000円	5,000円

※ 特定世帯の医療分及び支援金分の平等割は1/2となります。

2) 平成21年度国民健康保険税について

本算定時（7月1日）における平成21年度国民健康保険税の課税世帯等並びに調定状況については、次のとおりとなっております。

課税世帯及び被保険者数

区分		世帯数（世帯）	被保険者数（人）
医療分	一般	6,055	9,953
	退職	375	549
	計	6,430	10,502
支援金分	一般	6,055	9,953
	退職	375	549
	計	6,430	10,502
介護分	一般	2,732	3,383
	退職	631	792
	計	3,363	4,175

調定額

区 分		平成 21 年度	平成 20 年度	対 H20 増減額
医療分	一般	479,863,698 円	485,636,547 円	△5,772,849 円
	退職	46,604,902 円	47,772,853 円	△1,167,951 円
	計	526,468,600 円	533,409,400 円	△6,940,800 円
支援金分	一般	83,169,882 円	84,136,705 円	△966,823 円
	退職	8,109,618 円	8,549,895 円	△440,277 円
	計	91,279,500 円	92,686,600 円	△1,407,100 円
介護分	一般	56,374,082 円	58,703,967 円	△2,329,885 円
	退職	12,020,718 円	12,139,333 円	△118,615 円
	計	68,394,800 円	70,843,300 円	△2,448,500 円
合 計		686,142,900 円	696,939,300 円	△10,796,400 円

2. 国民健康保険税の軽減について

国民健康保険税の軽減とは、低所得者階層に対する税負担の軽減を図るため、被保険者の所得が一定以下の場合、軽減を行うもので、医療・支援金分は3,572世帯、5,507人(55.5%)、85,509千円となり、加入者の半数以上が軽減を受けていることとなります。

また、介護分は1,647世帯、1,929人(48.9%)9,690千円となり、医療・支援金及び介護の軽減合計額は95,199千円となっております。

市民生活部

〈総合窓口課関係〉

平成21年7月末現在の住民登録者数は、37,980人(男17,881人、女20,099人)で、世帯数は14,620世帯となっております。

国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療については、次のとおりとなっております。

1. 前期高齢者受給者証の交付状況について

(8月1日現在)

区 分	現役並所得者	一 般	所得者(非課税)		計
			低 II	低 I	
交付者数	33	1,262	105	165	2,365

## 2. 後期高齢者医療

### 1) 被保険者証の交付状況について

(8月1日現在)

交付者数	7,484	内障害認定者	283
------	-------	--------	-----

## 3. 福祉医療

### 1) 受給者証(通称:マル福)の交付状況について

(8月1日現在)

区分	年齢	受給対象要件	人数
740	1歳～6歳	乳幼児で所得が基準内で、住民税非課税世帯の子	355
	0歳	乳幼児で所得が基準内世帯の子	
801	1歳～6歳	乳幼児で所得が基準内で、住民税課税世帯の子	686
802	0歳～6歳	乳幼児で所得が基準超過世帯の子	204
75	0歳～18歳	母子家庭の子	353
76	0歳～18歳	父子家庭の子	75
72	65歳～74歳	身体障害者手帳4～6級所持者	169
73	0歳～64歳	身体障害者手帳Ⅰ～Ⅲ級又は療育手帳A級所持者	617
77	75歳以上	身体障害者手帳4～6級所持者	446
78	65歳以上	身体障害者手帳Ⅰ～Ⅲ級又は療育手帳A級所持者	1,029
計			3,934

※ 乳幼児については、法別で区分されているが受給者負担はない。(無料)

※ 年齢で6歳とは就学前まで、18歳とは高校卒業まで。

### 〈生活課関係〉

6月4日、市役所本庁舎会議室において、今年で3年目となる「北秋田市市民提案型まちづくり事業補助金」の評価市民委員会議を開催しました。

会議では、市民から公募されました5人の評価市民委員に委嘱状を交付した後、補助金申請団体の提案内容について公開プレゼンテーションを行ない、評価市民委員が審査しました。

審査の結果、本年度は3件を補助対象事業と決定しました。

6月27日、阿仁公民館を会場に、秋田県及び秋田県人権啓発活動ネットワークが主催し、北秋田市を共催とする秋田県男女共同参画推進事業「ハーモニーフェスタ2009」が開催されました。

秋田内陸線を利用し阿仁合駅に集合した約100人の参加者は、会場まで家族や大切な人へのありがとうメッセージが書き込まれた黄色い旗を掲げパレードしました。

地域特産コーナーが設けられた会場では対話劇やパネルトークなどにより、男女共同参画社会づくりの普及促進活動を行いました。

7月7日から10日まで鷹巣、阿仁、森吉、合川の4会場で、行政協力委員地区別全体会議を開催しました。

会議では防犯街灯更新事業、秋田内陸線の乗車運動、火災予防等について説明を行い、委員からは身近な生活関連事業等について率直な意見が多く出されました。

7月29日、国道105号線の比立内地区～仙北郡境間において、北秋田地域振興局・北秋田保健所・北秋田警察署・北秋田市役所・産業廃棄物協会県北支部共催による「美しいふるさと北秋田クリーンアップキャラバン隊」が不法投棄廃棄物の回収を実施しました。

住民ボランティアを始め、参加者約120名で不法投棄物（可燃ごみ190kg、不燃ごみ350kg、廃家電19台、廃タイヤ9本）を回収しました。

8月1日から10日までの間、夏の交通安全運動が実施され、市内交通安全団体と連携して国道7号線や合川Aコープ前交差点、史跡御狩屋跡前交差点等でドライバーに対して交通安全啓発用品等の配布を行いました。

8月10日、北秋田市中央公民館において、「北秋田市廃棄物不法投棄監視委員会」を開催しました。

監視委員会では、平成21年度の不法投棄監視員24人に対し委嘱状の交付を行った後、活動実績や活動方針について討議しました。

クリーンリサイクルセンターへの平成20年度ごみ搬入実績は、約12,652トン（うち北秋田市分は約11,892トン（94.0%））で、前年度実績約12,633トン（うち北秋田市分約11,848トン）に比べ約19トンの増加となっております。

## 健康福祉部

### 〈福祉課関係〉

7月17日、第59回社会を明るくする運動が開催され、27団体約300人の参加の下、銀座通りをパレード後市民集会を開催し、犯罪や非行の防止について啓蒙を広めました。

8月28日には、平成21年度北秋田市戦没者追悼式が市文化会館で行われ、遺族会会員の参列のもと、県、市の関係者や遺族会員ら約300人が献花して、今日の平和で豊かな郷土の発展の礎となった戦没者を偲び、恒久平和の誓いを新たにしました。

各保育園については、毎年恒例の「夏まつり」を保護者会等の協力により行い、多くの皆さんが参加して保育園児と地域の交流を更に図っております。

前田保育園の車庫新築は、7月3日に工事に着手し8月31日に完成いたしました。

へき地浦田保育園については、園児数の減少等により運営が困難な状況から、昨年を引き続き、本年4月7日、7月9日に自治会長、保護者会と閉園に向けた説明会を行い、より理解を求め今後とも話し合いを進めてまいります。

北秋田市ハートフル倶楽部（コウノトリ委員会）では、9月6日に秋田内陸縦貫鉄道利用による男女の出会いの集いを企画し、約50人の参加者が車窓からの景色を楽しみながら語り、みちのく小京都の散策等で交流を深め合うこととなっております。

児童扶養手当等の現況届は、対象者 282 人（8 月 21 日現在）の現況面接審査を実施し、申請、更新の手続きを行いました。

#### 〈高齢福祉課関係〉

全国的に認知症の問題が取りざたされ、介護認定を受けた高齢者の 2 人に 1 人が認知症の症状やその影響があると言われており、本市では、今年度から始まった第 4 期介護保険事業計画において、認知症のケアを重要課題として位置付けております。多くの方々に認知症が正しく理解され、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる町づくりの第一歩として、普及啓発のための「認知症サポーター養成講座」の開催を推進しており、各団体や町内会での取り組みが始まっております。今後も地域の自主的な取り組みを支援し、地域の見守りと支え合いの輪を広めるよう努めてまいります。

本市の敬老対象者(75 歳以上)は、8 月 1 日現在で 7, 809 人（前年度 7, 630 人）、うち白寿該当者は 16 人、米寿該当者は 219 人、新規敬老者は 675 人と、年々増加の傾向にあります。

本年度より、敬老式の案内や運営等については全地区で地区婦人会にお願いし準備を進めており、9 月 12 日の森吉地区をスタートに 9 月 20 日の鷹巣地区の鷹巣会場まで市内 10 会場にて開催し、長寿をお祝いいたします。

#### 〈地域包括支援センター〉

要支援者を対象とした介護予防支援事業については、7 月末現在で 55 人の新規契約者を含め 345 人がサービスを利用しております。

地域支援事業における、特定高齢者介護予防業務については、7 月末現在で森吉地 83 人、阿仁地区 31 人、合川地区 52 人、鷹巣地区 5 人が該当者となっており、内 41 人が事業に参加しております。昨年度まで事業に参加した方達については、今年度の生活機能評価において一般高齢者へと移行しており、介護予防効果の表れと思われまます。

また、包括的支援事業については、総合相談として 7 月末現在、相談延べ件数は 346 件となっており、権利擁護関係も 81 件含まれ、訪問等で対応しております。今年度からセンターを市庁舎に移したこと等により、昨年と比べ相談件数は伸びております。

#### 〈医療推進課関係〉

市民病院の運営については、秋田県厚生農業協同組合連合会を施設管理者に指名し、具体的な運営内容等協議しておりましたが、調整が困難なことから、市の指定管理内容を変更しております。なお、指定管理内容の変更については、6 月 20 日、21 日の両日、鷹巣地区、合川地区、森吉地区、阿仁地区の 4 地区で住民説明会を開催しております。

市民病院建設工事については、平成 19 年 11 月から工事着手し進めてまいりましたが、8 月 12 日に竣工し、施工者から市に引渡しされております。今後、開院に向けて建物及び設備機器を適切に維持管理してまいります。

平成 21 年 5 月 26 日から 8 月 14 日までの工事等発注状況（500 万円以上）は下記のとおり  
 となっております。

工事等発注一覧表			
※ 500 万円以上(消費税含む)		平成21年5月26日～平成21年8月14日	
工事名(業務名)	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
GE社 磁気共鳴断層撮影装置(MRI)	H21.7.16	154,350	㈱中央科学
GE社 多目的X線血管撮影装置(アンギオ)	H21.7.16	136,500	㈱大塚商店
北秋田市民病院建設工事 植栽工事	H21.8.10	51,030	㈱佐藤庫組
合計	3件	341,880	

#### 〈健康推進課関係〉

4 月から始まった成人検診事業については、森吉、阿仁、合川、鷹巣の 4 地区において個別  
 医療機関方式、国保ドック方式を除き 7 月 10 日で終了しました。

集団検診の受診状況は、特定健康診査 2, 066 人、一般健康診査 1, 072 人（一般 47 人・  
 後期高齢者 1, 025 人）となっております。各種がん検診等は、胃がん検診 1, 967 人、大  
 腸がん検診 3, 173 人、胸部総合検診 3, 691 人、喀痰検査 89 人、前立腺がん検診 1, 175 人、  
 肝炎ウイルス検診 11 人、子宮頸部・卵巣がん検診 661 人、乳がん検診 631 人、骨そしょう症  
 検診 400 人となっております。

また、特定健康診査の結果、動機づけ支援対象者は、235 人、積極的支援対象者は、64 人と  
 なっており、特定保健指導に入っております。

肺炎球菌予防接種については、5 月 1 日から平成 22 年 1 月 31 日までの期間。インフルエン  
 ザ予防接種については、10 月 15 日から平成 22 年 1 月 31 日までの期間で事業を実施してまい  
 ります。

市民の健康づくり事業の一環であるウォーキングについては、2 回目として阿仁地区の「マ  
 タギウォーク」が 6 月 11 日に開催され、173 人（内、内陸線利用者 106 人）が参加。3 回目の  
 合川地区「あじさいウォーク」は 7 月 23 日に開催し、140 人が参加しております。

母子保健事業については、乳児と中学生のふれあいを目的として思春期ふれあい体験事業を  
 7 月 28 日実施し、合川中学校の 3 年生、11 人が参加しました。

食育推進事業については、体験学習型の食育探健隊（幼児対象のキッズコース・小学校 1 年  
 生対象のジュニアコース）を 6 回予定し、これまで 3 回の実施で 51 人の参加がありました。  
 今後も関係機関と連携をとり、幼少期からのよりよい食習慣の定着を図ってまいります。

献血実施状況については、7 月末現在で全血献血 340 人となっております。

年度途中から始まった女性特有のがん対策（子宮頸がん・乳がん）については、受診対象者  
 に検診手帳及びクーポン券を発送し対応しております。

新型インフルエンザ対策については、合川診療所に発熱外来センターを設置し8月21日から診療を開始しております。

#### 〈医療推進課国保合川診療所〉

毎月第2、第4土曜日を休診日としておりましたが、7月より毎週土曜日の午前も診療日としました。

外来患者について、4月から7月までは4,648人で、前年同期対比334人(7.1%)の減、診療収入においても、前年同期対比で2,947千円(10.3%)の減収となっております。

今後も公的医療機関の使命を果たすとともに、地域医療を守り安定した経営の努力を重ねてまいります。

## 産 業 部

#### 〈農林課関係〉

水稻については、あきたこまちの出穂期は、平年より1日遅い8月6日であり、現時点での県北地域の収穫見込みは平年並みとなっております。

きゅうり、トマト等については、全国的な日照不足、長雨の影響により収穫がおおよそ半減となったものの、単価がUPしたため、金額的には1～2割の減額に留まっております。

7月18・19日発生の梅雨前線豪雨災害につきましては、小阿仁川の氾濫及び阿仁川・米代川の増水により管内の600haあまりが冠水しましたが、冠水時間が短く被害が最小限に留まっております。また、農地・農業施設災害は、平成19年災害より少なかったものの揚水機、農業用排水路、農地等の被害が目立ち、時期的に水稻の出穂期が近く、用水が必要のため揚水機9箇所が応急本工事として査定、工事も終了しております。また、国庫補助事業による申請は応急本工事を含め42箇所となっております。

国庫補助事業に該当しない小額の災害が多く、被害報告150箇所あまりを現地確認により、およそ50箇所について平成19年災害復旧同様に市単独小災害復旧事業で農業経営の基盤復旧を図ってまいります。

森林の持つ意義や森林づくりの重要性・必要性、また、林業に理解を深め森林の大切さを感じてもらう目的に「第2回東北チェンソーアート競技大会」が6月20日～21日「北欧の杜公園」で県内外から19人の選手参加により大盛況に開催いたしました。

7月18日・19日の豪雨による林道災害については、国庫補助申請分8路線で8箇所、市単独災害で公園管理道路3箇所の被害が発生し復旧に向けた設計委託業務を発注しております。

また、その他林道市単独災害として、24 路線 25 箇所が被害を受け随時復旧を進めております。

松くい虫防除対策事業については、春駆除で 32 本の 30.58 立方を伐採駆除しており、今後も被害拡大を防止するため、被害木を早期発見し駆除いたします。

秋田の木・利用推進木造公共施設等整備事業「木の香るまち等施設整備事業」で、浦田・今泉交流センターの工事に着手しております。

また、有害駆除については、例年にない熊の出没により鷹巣地区 7 頭、森吉地区 1 頭、阿仁地区 3 頭、合川地区 2 頭の合計 13 頭を捕獲駆除し、農林作物の被害拡大及び人的被害の未然防止に努めております。引き続き、北秋田地域振興局、警察、猟友会等と連携を密にし、市民生活の安全・安心を図ってまいります。

#### <商工観光課関係>

日本の景気は底をつき状況は好転している報道がされておりますが、北秋田市管内の「ハローワーク鷹巣」の 6 月末現在の有効求人倍率は 0.25 と依然として低い水準であります。特に来年春の新規就職予定者に対する求人が少なく、8 月 5 日には北秋田地域振興局主催の「大館・北秋田地域 経済・雇用対策連絡会議」を開催して地元企業に対する求人を増やすよう要請することとしました。

北秋田市の新たな雇用創出取り組み事業の「ふるさと雇用再生臨時対策基金事業」が県の認可を受けて、「北秋田名物株式会社」が設立され、去る 7 月 2 日に市と同社の事業委託契約が関係各位の参加のもとで取り交わされたところであり、同社にはフレッシュな 10 名が会社設立理念に基づいた社員教育を積み、8 月 11 日には営業を開始しており、北秋田市の物産や観光等の情報発信での成果が大いに期待されているところです。

企業誘致関連では、7 月 15 日から 3 日間にわたり、東京ビッグサイトを会場に企業誘致フェアが開催され、県、市の担当者が大野台工業団地や七日市工業団地等への誘致案内や周知活動を実施しました。

また、7 月 30 日には秋田県と市町村が主催して、秋田県企業誘致推進協議会の「秋田県・市町村と首都圏企業との懇談会」が東京で開催されました。会場には北秋田市内に立地した企業の本社や系列会社等の代表にご出席いただき、各企業の状況や経済情報などについて懇談しました。

企業誘致活動につきましては、秋田県東京事務所や同事務所に出向している担当者との連絡を密にして、情報収集や企業訪問等を繰り返しながら誘致に向け努力してまいります。

中心市街地活性化対策について、新規 3 店舗を含めて 8 店舗を事業認定して空き店舗対策に取り組んでおります。

観光振興関係では 6 月 27 日（土）～28 日（日）「第 20 回全国マタギサミット」が阿仁地区で開催され、日本に点在する「マタギ」と呼ばれる伝統狩猟者が一同に会し交流を深めながら、今後の伝統狩猟の位置づけなどについて議論を深めました。

7 月 4 日には花の百名山で知られる森吉山阿仁スキー場のゴンドラ運行が開始され 10 月 25 日まで運行決定（8 月 17 日～9 月 30 日の平日は運休）され高山植物や大自然の森吉山を鑑賞し賑わっております。

「第 18 回米代川花火大会」が 7 月 11 日（土）開催され 3,500 発の花火に観衆が魅了され、市の活性化と観光振興に貢献されました。

7 月 20 日（月）予定していた「第 17 回あじさいまつり」については、前日の大雨により翠雲公園付近が被災し、急きょ中止となりました。

8 月 1 日（土）首都圏合川会の総会が東京上野東天紅にて開催され、北秋田市の課題と将来ビジョンについて市長が挨拶をして故郷の近況を説明し、情報交換の機会として交流を図りました。

「第 23 回森吉山麓たなばた火まつり」が 8 月 7 日（金）阿仁前田河川公園で開催され毎年多くの方が郷土芸能や絵灯籠行列、火文字や花火などの多彩なイベントを楽しみました。

8 月 14 日（金）「合川ふるさと祭り、まと火」が健康広場・合川橋で開催され、通り踊りや、タント節（仮装）、スペシャルステージなど楽しみました。また、8 月 14 日（金）、15 日（土）には「第 53 回盆踊り大会」が鷹巣銀座通りで開催され、市民や帰省客らが踊りを楽しみました。

8 月 16 日（日）には「第 47 回阿仁の花火大会と灯籠流し」が阿仁銀山の河川公園で開かれ地区内外から訪れた人達が 3,000 発の花火に魅了され、特設祭壇で阿仁仏教会の僧侶たちの読経が流れるなか焼香し先祖の霊を供養しておりました。又、前日の 15 日（土）～16 日（日）に「阿仁鉦山 700 年祭」も開催され、昔栄華を誇った阿仁鉦山の歴史を後世に伝え、地域が閉塞感に陥ることなく、鉦山を地域おこしにと住民自らが機運を高める機会となりました。

## 建設部

〈都市計画課関係〉

都市計画道路 太田川口線は、最終工区について 7 月 3 日に工事契約を締結しました。これにより、平成 18 年からの都市計画街路事業 太田川口線は延長 400m、幅員 16m が 9 月末で完成の予定であります。

9 月 26 日には、県と合同で主要地方道 鷹巣川井堂川線、都市計画道路 太田川口線の開通式を予定しております。

（仮）阿仁合団地整備事業については、7 月上旬に実施設計業務委託契約を締結いたしました。なお、本業務が完了しだい建築工事を発注する予定です。

#### <建設課関係>

地域活性化・生活対策臨時交付金事業（繰越事業）については、計画 16 路線のうち測量設計業務委託（平里巻淵線外 6 路線） 7 件が完了し、道路改良工事（町栄線外 7 路線） 9 件を発注して、（町栄線外 4 路線） 5 件が完成しています。

道路新設改良事業については、道路改良工事（東根田下杉線） 1 件、用地測量業務委託（摩当～向黒沢線） 1 件、道路詳細設計業務委託（大野台幹線） 1 件をそれぞれ発注しています。

地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業については除雪機械整備の除雪ドーザ 1 台を発注し、除雪グレーダー 1 台及びロータリー除雪車 1 台、それぞれ仮契約を締結しています、流雪溝整備の測量設計業務委託（大淵地区） 1 件、道路維持工事の計画 13 路線のうち（脇神舟場線外 2 路線） 3 件を発注しています。

また、7 月 18 日～19 日の梅雨前線豪雨災害については、河川災害（黒沢川外 4 河川） 9 件及び道路災害（荒瀬川線外 7 路線） 8 件の測量設計業務委託が完了し、復旧工事に向けて準備を進めています。

#### <上下水道課関係>

公共下水道事業については、鷹巣処理区において、今年度整備を予定している舟場地区で工事説明会を 7 月 23 日に開催し周知を図っております。

また、調査設計業務委託については、鷹巣処理区において、（脇神）平崎上岱地内、（綴子）田中下モ地内の管渠詳細設計業務及び地質調査業務をそれぞれ発注しております。

農業集落排水事業については、道城地区において、処理施設機械設備・電気設備工事 1 件を発注しております。

浄化槽市町村整備推進事業（阿仁地区市町村設置型）における工事の発注状況については、5 人槽 1 基、7 人槽 3 基の計 4 基となっております。

上水道事業については、東中岱地区配水管布設工事（V P・P P Φ40・75 L=270m）、中網地区配水管布設工事（P P Φ50・L=110m） 2 件が完成しております。

また、配水流量計更新工事及び緊急連絡管布設工事測量設計業務委託 2 件を発注しております。

簡易水道事業については、小猿部簡易水道塩素滅菌装置更新工事、東地区簡易水道高区地内連絡管設置工事、米内沢第 3 水源地井戸増設工事 3 件を発注しております。

また、森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業浄水場他実施設計業務委託、向黒沢簡易水道増圧工事設計業務委託 2 件を発注しております

## 消 防 本 部

### <常備消防関係>

5月から7月末までの火災、救急等の発生出場状況については、火災は5件で建物火災4件、車両火災1件となっております。前年同期比5件の減であり、林野・原野火災の減少によるものです。

救急出場については331件で搬送人員は324人となっております、前年同期比では4件18人の増となっております。種別では急病222人、一般負傷31人、交通事故28人、その他43人となっております。また、救助出場は19件で7人を救出しており、前年同期比5件の増となっております。

7月18日から20日にかけての大雨洪水災害時については、全職員招集体制で対応し水防団とともに被害の軽減に努めました。

大阪市のパチンコ店放火事件に鑑み、7月初めに管内パチンコ店6店の緊急特別査察を実施し、またお盆前には23大型店舗の特別査察を実施して、避難管理および消防設備等の不備事項の是正・改善を指導しております。

4月1日から7月末まで住宅用火災警報器の補助金交付件数については、19自治会で364世帯となっております、同事業の累計で111自治会、3,307世帯となっております。

### <非常備消防関係>

5月31日に森吉地区において各分団から約130人の消防団員が参加し、出水期を迎えるの水防工法習得のため北秋田市水防訓練を実施しました。

6月28日に、北秋田市消防訓練大会を森吉地区で開催し、約250人の消防団員が日ごろの訓練成果を競い合いました。

7月18日から20日にかけて大雨洪水による災害では、延べ約400人の水防団員が出動し、冠水地域住民の避難誘導、河川の警戒、溢水による土嚢積み等の活動を行い、災害防止に努めました。

秋田県消防協会大館北秋田支部主催の秋田県大会出場消防訓練選考会については、8月2日合川地区で開催され、合川分団がポンプ車操法の部で2位、小型ポンプ操法の部で3位と健闘しました。

## 教育委員会

### <総務課関係>

米内沢小学校について、平成23年度・平成24年度の2か年で改築したいとの計画案をもとに、7月8日、保護者・学校評議員・自治会長を対象にした説明会を開催いたしました。現校舎を補強しても耐震性の確保は期待できないとの耐力度調査結果を受けて、国の安全・安心な学校づくり交付金事業を活用して建築計画を進めたいとの方針を説明し、参加者からの理解をいただいたことから、改築工事基本設計業務委託料を今定例会の補正予算に計上いたしました。また、阿仁合小学校・森吉中学校・阿仁中学校で進めておりました耐震診断の結果が7月にまとまりましたので、それを受けて来年度にも耐震補強工事を進めたく、3校の耐震補強工事実施設計業務委託料も今定例会に予算計上いたしました。

統合に伴う旧竜森小学校の校舎解体工事については、工期を10月上旬までとして解体作業が進められております。残る体育館の利活用については、更に竜森地域と協議を進めてまいります。

あきたリフレッシュ学園については、体験入園者を含め学園生6人（男3人、女3人）を受け入れて事業を進めておりますが、施設見学希望や問い合わせも多い状況です。体験活動では木工作・カヌー作りなどにも取り組んでおり、昨年から手がけていたカヌーは1艇目の進水式を5月に行い、現在は2艇目の作艇に取り組んでおります。学園では7月10日に1学期終業式を終え、2学期に向け学習・体験の指導体制の充実を図っております。

夏休み中に予定した「まどびの里子ども自然村」については、合川山村留学推進協議会・地域ボランティアと協力して、市内3年生以上の小学生を対象に募集を行い、開村に向けた準備を進めてまいりましたが、参加申込者が少なく、今年度は中止することにいたしました。

### <学校教育課関係>

全県交通安全子ども自転車大会で鷹巣南小学校が初優勝を果たし、個人の部でも堀部綾乃さん（5年）が優勝、2位千葉隆平さん（6年）、3位笹代博也さん（6年）と上位を独占し、旧竜森小学校のお家芸を見事に引き継ぎました。県小学校クラブ野球大会では、鷹巣小学校が粘り強い戦いを見せ準優勝に輝きました。第25回全国小学校陸上競技交流大会秋田県予選では、6年男子100mで神成大夢さん（米内沢小6年）が優勝、女子800mで藤田菜々瀬さん（合川東小6年）が2位に入りました。鷹巣西小学校を会場に行われた第36回全県小学校相撲大会では、団体で鷹巣小学校、鷹巣西小学校がともに3位となり東北大会出場を決め、個人では三沢紘汰さん（綴子小5年）が優勝、藤嶋哲平さん（合川北小6年）が3位、松橋和さん（大阿仁小4年）が4位となり、東北大会出場を果たしました。全県席書大会では、硬筆の部で田中七奈さん（鷹巣小1年）、梅村永遠さん（阿仁合小2年）が、半紙の部で佐藤綾香さん（米内沢小4年）、三浦くるみさん（合川南小5年）、千葉有華さん（鷹巣小6年）、岸野絵里花さん（森吉中2年）中嶋望美さん（鷹巣南中3年）が、条幅の部で西根大樹さん（阿仁合小3年）、松橋風花さん（阿仁合小6年）、赤石遥さん（森吉中2年）、春日大岳さん（鷹巣中3年）が見事金賞に輝きました。

第58回全県中学校総合体育大会において、陸上男子共通400mで照内颯さん（鷹巣中3年）、柔道女子44kg級で中林瑞穂さん（合川中3年）が優勝して東北大会、全国大会に出場しました。また、陸上1年女子1500mで成田利奈さん（鷹巣中）、柔道70kg級で金田真美さん（合川中2年）が2位となり、東北・全国大会に出場しました。鷹巣中学校男子バレー部も3位となり東北大会出場を果たしました。

学校における英語活動を支援する外国語指導助手（ALT）として、8月から新たにステイブーン・ウィルソンさん、グラント・シェッチナーさん、アルフォンゾ・フライルさん、アaron・ブランドさんの4人が赴任しました。4年目となるロバート・エバンスさんを含め、5人のALTが各小・中・高の児童生徒と一緒に勉強することになります。

夏季休業中には、子どもたちの安全・安心を守るために、学校安全ボランティア等を対象としたスクールガード養成講習会が開催されました。小・中学校は8月26日から2学期がスタートしますが、事故のない安全な生活の中で、知・徳・体の一層の充実に向けて取り組みます。

市立合川高等学校では、7月31日に中学生の1日体験入学が行われ、県北地区中学校11校から生徒58人、保護者・引率者を含めた75人が参加し、体験入学者には学校・学科の内容を説明しました。

介護福祉科3年生の平成21年度介護技術講習会が8月1日から青森県で実施され、介護福祉士の資格取得を目指し励んでおります。

全県高校総体は県南地区中心に行われ、フェンシング男子団体優勝、個人では松岡慧さん（フルーレ）、三沢僚さん（エペ）、齋藤采さん（サーブル）が優勝し、柔道男子個人81kg級では田所拓也さんが優勝しました。また、全国高等学校総合体育大会・総合文化祭には、フェンシング男子（団体・個人）、柔道（個人）、将棋（団体・個人）の各種目に13人の生徒が出場し、フェンシング男子個人で齋藤采さん（サーブル）が優勝、松岡慧さん（フルーレ）が3位、三沢僚さん（エペ）が7位入賞を果たすなど、素晴らしい活躍になっております。

#### <生涯学習課関係>

北秋田市子ども会育成連合会設立総会が、7月12日に開催されました。この会は、旧4町の関係団体を組織化し、子育てを支援する自主活動の展開をめざすもので、総会では活動の目的に子ども会活動をとおした子どもの健全育成を掲げ、親子のふれあいや地域との交流を市全体で取組む活動計画等が話し合われました。

平成21年度北秋田市成人式は、8月15日、北秋田市文化会館で開催されました。本年度の対象者は442人で、そのうち344人が出席し、恩師をはじめ関係者からの祝福と激励を受けて成人としての誓いを新たにしていました。また、記念講演では、当市出身のシンガーソングライター・本城奈々さんによる記念コンサートが行われました。

7月4日、11回目を迎えた「思い出の歌喫茶ひまわり」が中央公民館で開催され、市内外から約100人が集いました。実行委員による生演奏で15曲を熱唱し、参加者一同楽しいひとときをすごしました。

7月5日、第3回合川地区文化交流会及び第21回合川芸文祭が合川環境改善センターで開催されました。約150人の来場者を迎えて、福田獅子舞保存会による大獅子舞、たかのすふるさ

と太鼓、鷹巣マンドリンクラブの演奏が行なわれ、会場には陶芸・華道・俳句などの作品が展示されたほか、舞踊・コーラス・民謡など11団体の学習成果が披露されました。

公民館定期講座については、多くの市民が受講され、学習や交流の場として順調に運営されております。今後も短期講座を随時開設することにしており、更に市民が生活の豊かさや心の豊かさを見いだす機会を提供し、学習意欲の向上に取り組んでまいります。

7月8日には、図書館協議会と文化会館運営協議会が開催され、今後の運営について話し合われております。

文化会館では、7月25日に「東北寄席公演」が行われ、会場に詰め掛けた熱心な寄席ファンらが絶妙な話術に聞き入っておりました。

「縄文都市連絡協議会総会及び縄文シティサミット」が、7月3・4日、北海道洞爺湖町で開催されました。今回のサミットは、縄文都市を有する都市のネットワーク化を図り、縄文の魅力・深さ・歴史的意義を全国に発信し、まちづくりの方策を探ることを目的として開催され、当市からは教育長と学芸員が出席しました。同じく7月3・4日、文化財総合的把握モデル事業中間報告会が岐阜県高山市で開催され、モデル事業実施市町村が作成する「歴史文化基本構想」が、国の指針を作成するためのモデルとなるよう国と関係市町村の意見交換が行われ、当市からは学芸員が出席しました。

7月27日、中央公民館で、文化財総合的把握モデル事業の一環としてNHK解説委員の毛利和雄氏をお招きし、「文化的景観とまちづくり」と題した講演が行われ、会場に詰め掛けた約100の方が熱心に聞き入っておりました。講演終了後には「文化財とまちづくり」をテーマにシンポジウムが行われ、パネリストからは、文化財の活用を図り観光と結びつけた地域活性化等の提案があったほか、環境整備の必要性等の意見が出されました。

7月28日、市の歴史文化基本構想策定委員会が中央公民館で開催され、文化財調査の状況や基本構想について協議されました。さらに、伊勢堂岱遺跡調査検討委員会が7月28・29日に開催され、28日には現地指導、29日には中央公民館で発掘調査や環境整備、世界遺産登録に向けた現状説明が行われました。

#### <スポーツ振興課関係>

7月8日から合川地区の各スポーツ教室を開催し、水泳教室5回36人、ミニテニス教室3回28人、バトミントン教室3回9人の合計73人が参加して、各種目で楽しく汗を流しました。

7月18日、中央公園野球場において第31回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会東北Iブロック代表決定大会が開催され、青森県、岩手県代表各1チームに秋田県代表2チームを加えた4チームによりトーナメント戦3試合が行われ、熱戦が繰り広げられました。

7月22・23日の2日間、森吉総合スポーツセンターで第44回家庭婦人・第10回8人制バレーボール大会が開催されました。家庭婦人に5チーム、8人制バレーボールには3チームが参加し、地域や家族の応援を背にチームワークを発揮し、楽しみながら試合に臨みました。